

事務事業名	市民センター管理費										担当	部課名	市民自治部明治市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	鳥生 文子	電話	6271

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 44 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	地域のまちづくりの拠点として、市民センターの機能を果たすために、施設を維持し、行政サービスの提供を図る。				
対象	1. 個人	市民(明治地区)			31,229 人
根拠法令等	条例(市)	藤沢市市民センター条例			
事業実施内容	施設の維持管理(アイクロス含む)及び貸出等の市民センター運営				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		主な内容	
	72,061 千円	費目	支出済額(千円)		
		使用料及び賃借料	45,563 千円		アイクロス湘南建物賃借料、ビジネスフォン賃借料等
		委託料	12,319 千円		庁舎管理等業務委託、アイクロス湘南賃貸借部分施設管理業務等
		需用費	8,322 千円		電気代、施設修繕、ガス代、上下水道代等
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
	72,061 千円	費目	支出済額(千円)		
		分担金・負担金			
		使用料・手数料	20 千円		
		国庫支出金			
	県支出金				
	その他(諸収入)	399 千円			
	一般財源	71,642 千円			

	令和3年度
常時勤務職員※	4.70人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	2.40人工
合計	7.10人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	8.00人

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
		行政費用 A	147,643	149,844	153,445	158,364		
		(1)現金を伴う支出(千円)	127,010	129,659	133,419	138,014		
		事業費(支出済額)	69,977	71,680	71,411	72,061		
		償還金利息	0	0	0	0		
		人件費合計(①+②+③)	57,033	57,979	62,008	65,953		
		①常時勤務職員等の給与等	47,725	48,084	49,768	53,850		
		②会計年度任用職員の報酬等	7,150	7,238	9,751	10,139		
		③退職金相当額	2,158	2,657	2,489	1,964		
		(2)現金を伴わない支出(千円)	20,633	20,185	20,026	20,350		
		①減価償却費	20,193	20,145	20,044	20,044		
		②退職給与引当金繰入額	440	40	-18	306		
		③不納欠損額	0	0	0	0		
		④その他()	0	0	0	0		
		市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	343.90	429.317	346.01	433.060	352.65	435.121
成果実績	指標名	目標	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口に必要な事務経費、施設の維持・運営に関する修繕・光熱水費であるため、指標設定になじまない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------

事務事業名	地域対策関係費										担当	部課名	市民自治部明治市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	鳥生 文子	電話	6271

1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	地域における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を図る。				
対象	1. 個人	市民(明治地区)			31,229 人
根拠法令等					
事業実施内容	地域住民の要望や緊急的な対応を必要とする諸課題に対応した。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 50 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		報償費	5 千円	小笠原東陽書簡撮影謝礼 12月22日分
		需用費	45 千円	高抗磁気標準駐車券
財源内訳	R3年度 支出済額 50 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他()				
一般財源	50 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.40人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.80人工
合計	1.20人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.50人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト 支出	行政費用 A	28,532	30,421	26,721	3,464				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	29,736	30,399	27,334	9,135				
	事業費(支出済額)	272	299	374	50				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	29,464	30,100	26,960	9,085				
	①常時勤務職員等の給与等	28,300	28,667	23,514	7,512				
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	2,212	1,406				
	③退職金相当額	1,164	1,433	1,234	167				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-1,204	22	-613	-5,672				
	①減価償却費	0	0	0	0				
	②退職給与引当金繰入額	-1,204	22	-613	-5,672				
	③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		66.46	429,317	70.25	433,060	61.41	435,121	7.89	438,968
成果実績	指標名	目標	単位	実績	単位				
	指標名	目標	単位	実績	単位				
上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------

事務事業名	防災訓練等関係費										担当課	部課名	市民自治部明治市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	鳥生 文子	電話	6271

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために総合防災訓練を実施する。																
対象	1. 個人	市民(明治地区)														31,229	人
根拠法令等	法律等	災害対策基本法															
事業実施内容	明治地区総合防災訓練を実施する。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		0		
		千円		
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		0		
		千円		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他()				
一般財源				

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.71人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.71人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度									
		行政費用 A	1,291	1,273	1,157	8,399									
		(1)現金を伴う支出 (千円)	1,305	1,272	1,158	6,649									
		事業費(支出済額)	52	9	0	0									
		償還金利息	0	0	0	0									
		人件費合計(①+②+③)	1,253	1,263	1,158	6,649									
		①常時勤務職員等の給与等	1,192	1,188	1,088	6,352									
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0									
		③退職金相当額	61	75	70	297									
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-14	1	-1	1,751									
		①減価償却費	0	0	0	0									
		②退職給与引当金繰入額	-14	1	-1	1,751									
		③不納欠損額	0	0	0	0									
		④その他()	0	0	0	0									
		市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	3.01	429,317	2.94	433,060	2.66	435,121	19.13	438,968					
成果実績	指標名	明治地区総合防災訓練参加者	目標	890	単位	人	900	単位	人	900	単位	人	900	単位	人
			実績	853	単位	人	-	単位	人	-	単位	人	-	単位	人
備考	令和元年度～令和3年度について、総合防災訓練が中止となったため、実績はゼロ。ただし、令和3年度については、代替訓練としてシェイクアウト訓練を実施した。														

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------